

★ ≡ ★ ≡ ★ ≡ ★ ≡ ★

うさぎくみだより

きらら保育園
令和6年9月1日発行

★ ≡ ★ ≡ ★ ≡ ★ ≡ ★

残暑は続いています。時折吹く涼しい風に秋の訪れを感じられるようになってきました。うさぎ組の子ども達は、「〇〇ちゃん、おうちつくり」「これは、おばけだよ！こわいよ！」「〇〇したい」「〇〇したかった」「おわったらかしてね」などと、自分の要求や思い、遊びのイメージを言葉で表現することが上手になってきました。一人一人の伝えようとしていることを丁寧に受け止め、思いを受け止めてもらえる嬉しさや、イメージを表現して遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきたいと思っています。

水分補給をこまめに行ったり、衣服の調節をしたりしながら、快適に過ごせるようにしていきたいと思っています。



どっこいしょ～、どっこいしょ

秋田の夏といえば、竿灯！！竿灯期間中、昼竿灯を見にいってきました♪竿灯を真近で見ると子ども達。迫りに圧倒されながらも、「どっこいしょ～、どっこいしょ」の掛け声を言いながら応援して楽しみました。みんなでババヘアアイスも食べ、秋田の夏を満喫しました☆

8月22日には、ねぶり流し館にも行きました。竿灯をみると「みんなでみたね」「どっこいしょ、どっこいしょってやった」と竿灯の演技で見たことをお話する子ども達。子ども用の竿灯を持たせてくれたり、実際に使用している大ききの太鼓を叩かせてもらったりして大喜びでした！



9月生まれのお友だち

おうかちゃん

友だちっていいな♡



したい遊びをする中で、子ども達同士での関わりを喜び、やり取りをして遊ぶ姿が多く見られるようになってきました。ブロックで一緒にお家を作ったり、マントをして、アナと雪の女王の「ありのままに♪」の歌に合わせて歌うなど、なりきり遊びをしたりして、楽しんでいきます。時には、「自分が」の思いが強く、言い合いになってしまったり、手が出てしまったりする時もありますが、どうやって思いを伝えたり、関わったらいいかを保育者が伝え、互いの思いを代弁したりしながら、仲立ちを繰り返していったことで、「今つかってるからね」「おわったらかしてね」など、相手の思いを受け入れられるようになってきていて、成長を感じます。子ども達同士での関わりを見守りながら、「友達っていいな」を感じられるようにしていきたいと思っています。



お願い

○身の回りのことに興味を持つようになってきたうさぎ組さんは、ズボン・オムツ・服の着脱や歯ブラシ・コップ・箸・スプーンの出し入れなど、自分でやろうと意欲的な姿が見られます。自分でできる自信に繋がっていきたくて思っていますので、着脱しやすい衣服（ロンパースタイプのシャツやボタン付きの服ではないもの等）や自分で出し入れしやすい物を用意してくださるようお願いいたします。また、記名も忘れずにお願いします。

○園の方でも確認はしますが、オムツや着替えの補充の確認をお願いします。

～こんなことがんばっています！～

給食の様子では、スプーンやフォークを使うことを子ども達なりに意識するようになり、上握りでの使い方が上手になってきました。スムーズに箸への移行が進められるように、一人一人に合わせながら、上握りから下握りの持ち方を教えていきたいと思っていますので、ご家庭でも、是非取り組んでみてください。



～ おおきくなったかな？ ～

園前のプランターで育てている野菜たちがどんどん育ってきているので、水かけや収穫を行いました。「やりたい、やりたい！」「野菜見にいきたい！」とやる気満々☆トマトがたくさん実っており、「緑色は赤ちゃんトマトだから、赤くなっているトマトを取ってねっ」と教える、「これは、赤ちゃんトマトだね」「このトマトすごい赤いね」と収穫できるトマトをしっかりと見分けながら、たくさんのトマトを収穫することができました！水かけも、「このきゅうりとはっぱにも水をあげなきゃ！」などとお話をしながら頑張りました！

